

授業科目	特別活動論				単位	2		
履 修	選択	関連資格	高一種免(英語) 中一種免(英語)		ナンバリング	EN24106J		
開講年次	3年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP4-3			
担当教員	大庭 正美							
授業概要	特別活動の教育課程上の特質と目標、内容、指導方法等に関する理解を深めるため、具体的な事例をもとにした講義を中心にしつつ、歴史的変遷や今日的意義を踏まえ、小・中学校における具体的な取組事例等についての分析的な考察を行うなど、実践的な指導力を身につける授業を行う。							
学生が達成すべき行動目標	1.特別活動の教育課程上の特質と目標、内容等について理解し、説明することができる。 2.特別活動の内容や実態等に応じた指導のポイントについて説明できる。 3.特別活動の全体計画や年間指導計画、学習指導案を資料等を参考に作成することができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	20	0	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	60		20		20		100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
特別活動の教育課程上の特質と目標、内容等について深く理解し、特別活動の内容や実態等に応じた指導のポイントを的確に説明できるとともに、特別活動の全体計画や年間指導計画、学習指導案を資料等を参考に作成することができる。				特別活動の教育課程上の特質と目標、内容等についての基礎的事項を理解し、特別活動の内容や実態等に応じた指導のポイントを説明できるとともに、協力して特別活動の全体計画や年間指導計画、学習指導案を資料等を参考に作成することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	オリエンテーション 小・中学校時代の思い出を記述し、実践のイメージを共有する。	講義	該当部分の復習	60
2	特別活動の教育的意義と役割 特別活動の教育的意義や役割について考察する。	講義	該当部分の復習	60
3	特別活動の歴史と学習指導要領 特別活動の歴史的変遷や学習指導要領上の位置づけについて理解する。	講義	該当部分の復習	60
4	特別活動の内容 各内容のあらましを理解するとともに、内容相互の関連について考察する。(主に「学級活動」「児童(生徒)会活動」)	講義	該当部分の復習	60
5	特別活動の内容 各内容のあらましを理解するとともに、内容相互の関連について考察する。(主に「クラブ活動」「学校行事」)	講義	該当部分の復習	60
6	学級活動の指導 学級活動(1)の意義と指導について考察する。	講義	該当部分の復習	60
7	学級活動の指導 学級活動(2)の意義と指導について考察する。	講義	該当部分の復習	60
8	学級活動の指導 学級活動(3)の意義と指導について考察する。	講義	該当部分の復習	60
9	学級活動の授業づくり 授業の基本を踏まえ、学習指導案の作成に取り組む。	講義 グループワーク	学習指導案を完成させる。	60
10	児童(生徒)会活動の指導 児童(生徒)会活動の意義と指導について考察する。	講義	該当部分の復習	60
11	学校行事の指導 学校行事の意義と指導について考察する。	講義	該当部分の復習	60
12	特別活動と学級経営・生徒指導 特別活動と学級経営・生徒指導との関連について考察する。	講義	当該部分の復習	60
13	特別活動と道徳教育 特別活動と道徳教育との関連について考察する。	講義	当該部分の復習	60
14	特別活動の全体計画 特別活動の全体計画について考察し、作成に取り組む。	講義 グループワーク	全体計画を完成させる。	60
15	まとめ(試験) 講義で扱った内容を振り返り、まとめ(試験)を行う。	講義	これまでの授業全体を復習しておく。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	小・中学校時代における特別活動の経験や印象、指導の様子等を振り返り、望ましい特別活動の指導のあり方はどうあればよいか自分なりの考えをまとめておく。			
テキスト	なし。必要に応じてプリントを配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	小・中学校学習指導要領解説 特別活動編 平成30年 文部科学省発行 特別活動指導資料 「みんなでよりよい学級・学校生活をつくる特別活動」小学校編 平成31年 文部科学省発行			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	図書館や教育センター等で参考となる書籍、資料等を探して読むなど、特別活動への理解を積極的に深めて欲しいと思います。			
達成度評価に関するコメント	試験及びレポート等の内容については、授業の中で指示する。			